

食料生産管理学

地域食料資源の持続的な利用と管理を
めざして：
地域社会とコモンズ

農漁業地域：市場メカニズムを通じた 資源・環境破壊

対抗

持続的生産の追求 (Sustainability)

環境に優しい技術体系の確立，
地域資源の持続的利用と管理

地域資源の有効な活用

経済原則と市場メカニズムによってのみ動くフー
ド・システムへの対抗

(参考) 持続性とは？

将来世代のニーズを満たす生産能力を脅かすことなしに、現在の世代のニーズを満足させるように、人的資源、天然資源、および人工資源を活用すること。

長期的かつグローバルな概念、
資源に着目した、目標指向的な概念

(参考) 多面的機能とは？

ある経済活動が複数の生産物を産出し、それであるがゆえに一度に複数の社会的要請に貢献しうること。

生産の活動、プロセスとその複数の生産物に関する特定の性質についての「活動に着目」した概念。

(ある活動が多面的でなくても、それを多面的にする必要はない)。

講義の視点

資源・環境問題としてとらえられる食料生産
再生への視点: 持続的な利用と管理

- 1) 食料生産にかかわる人間の社会的行動, 規範, 文化的背景に着目
- 2) 新しい地域資源・環境管理のメカニズムを構想

持続的な食料生産を維持するための
メカニズムとは？

講義の題材

- 新しいメカニズムを構想する視点

コモンズ, 地域振興, Co-management, 生態人類, etc.

- 実践的な材料

日本の地域資源の再生と持続的利用

東南アジアの沿岸域資源管理への挑戦

講義の目次

(詳しい目次は別紙を参照)

I部 地域食料資源の利用と管理をめぐる新しい動き

II部 開発途上国にみる住民参加型地域資源管理への挑戦